

# 伊那山地トンネル新設 (戸中・壬生沢工区) 工事だより

2022年12月号 (Vol. 29)

回覧

飛島・市川工務店工事共同企業体  
(戸中・壬生沢工区)

拝啓

日頃より、伊那山地トンネル(戸中・壬生沢工区)の工事にご理解を賜り厚くお礼申し上げます。工事の進捗ですが、戸中非常口では、11月1日から本坑掘削を品川方面に向けて進めております。

発生土置き場(戸中)では、地下排水工・盛土工などの工事を進めています。また、佐原線道路改良では、伐採・進入路整備を進めており、進入路整備のためにトンネル発生土を積んだダンプトラック等の工事用車両が御手形交差点から村道佐原線を通行しております。

今後も、村内の広い範囲を、工事車両が通行させていただくこととなりますが、工事の施工につきましては安全・環境に十分な配慮を行いながら進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、12/29(木)から1/8(日)まで年末年始休暇として作業を休止いたします。

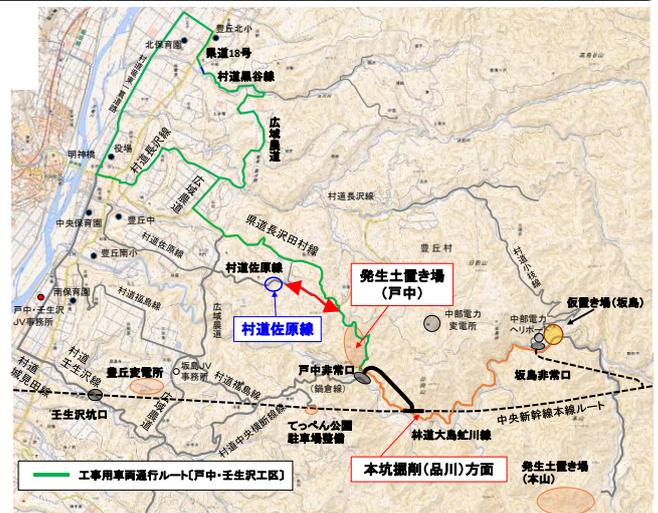
敬具

## 12~1月の主な工事予定

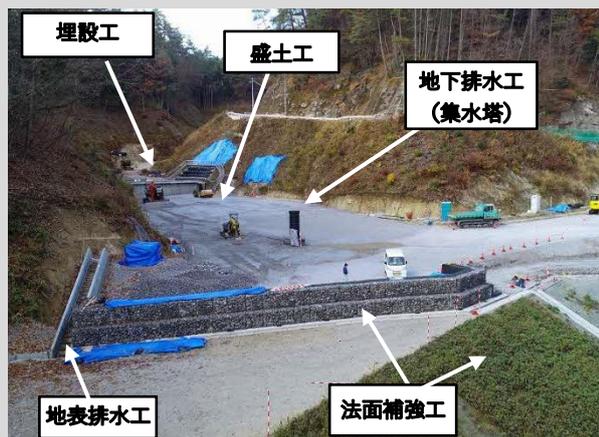
- 戸中非常口：本坑掘削(品川方面) ○発生土置き場(戸中)：盛土工、排水工など
- 佐原線道路改良：伐採工、進入路整備

## 現場の状況(R4.12.1)

戸中非常口



発生土置き場(戸中)

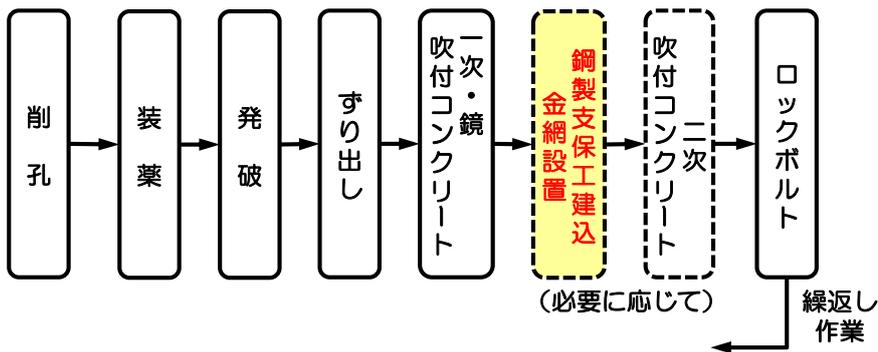


佐原線道路改良



## 山岳トンネル工事の進め方

### 【トンネルの施工手順の紹介】



リュウコ・リュウタです。

今月は「鋼製支保工建込」を説明します！



リュウコ

リュウタ

飛島・市川工務店工事共同企業体  
イメージキャラクター

### 【鋼製支保工建込とは？】

『鋼製支保工』とはH形の鋼材をトンネル断面に沿うようにアーチ状に曲げ加工したものです。  
『建込』とはトンネル内の所定の位置に設置することをいいます。

#### 【建込み方法】

- ・大型のエレクター付吹付機（鋼製支保工を掴んで移動させる機械）を用いて建込をします。
- ※エレクターとは鋼製支保工を掴む部分のことを言います。

#### 【役割】

- ・土砂や岩盤が崩れてこないように地山を支えてトンネルの変状等を抑制します。

### 【戸中工区の鋼製支保工建込の作業手順】

①鋼製支保工移動	②鋼製支保工建込	③継ぎ材設置	④金網設置
<p>鋼製支保工 エレクター付吹付機</p>	<p>エレクター付吹付機</p>	<p>エレクター付吹付機</p>	<p>金網</p>
①エレクター付吹付機で分割された2本の鋼製支保工を掴みながら作業場所まで移動します。	②エレクターの腕を移動させて所定の高さ、位置に設置して、中央上部をボルトで連結します。	③前後の鋼製支保工間に継ぎ材を設置して鋼製支保工の転倒を防止し、決められた支保間隔を確保します。	④必要に応じて、前後の鋼製支保工間に金網を設置して吹付コンクリートの補強を行います。



だんQくんです。

次回は、「ロックボルト」の作業について詳しく説明します！

お問い合わせ先

施工業者 飛島・市川工務店工事共同企業体  
伊那山地トンネル西作業所  
現場事務所 豊丘村大字神稲 9105-1  
TEL 0265-49-0502  
所長 山田 博